



# ほけんだより

令和5年9月  
アケボノ保育園

今年は残暑が厳しく、熱中症に注意しなければならない日が続いています。これから朝夕の涼しい風に秋の気配を感じられるようになり、1日の中の気温差が大きくなるので、体調を崩しやすいときでもあります。毎日の体調の変化にご注意ください。

## 感染症等発生状況

※ ( ) 内は、昨年的人数

	6月	7月	8月
発熱	32(17)	50(19)	22(8)
新型コロナウイルス感染症	0(0)	4(1) 職員含む	0(31)
胃腸炎症状(嘔吐・下痢・腹痛)	20(8)	12(21)	6(8)
突発性発疹症	1(1)	0(2)	1(1)
咳(喘息を含む)	5(3) 肺炎1名入院	20(3) 肺炎1名、気管支炎1名	9(2)
手足口病	1(0)	0(0)	0(0)
ヘルパンギーナ	0(0)	14(0)	2(1)
RSウイルス	1(0)	4(0)	0(0)
とびひ	0(0)	0(0)	1(1)
中耳炎	2(2)	3(0)	2(0)
アデノウイルス	0(0)	3(0)	0(1)
結膜炎	2(0)	0(0)	3(0)
じんましん	2(2)	2(0)	0(1)
副鼻腔炎	0(1)	1(0)	0(0)

5月下旬から引き続き6月は感染性胃腸炎(主にサボウイルス、その他ヒトパレコウイルスが検出)の流行がありました。中旬に一度終息しましたが、月末に再び感染性胃腸炎の発症があり、7月も続きましたが大きな流行には至りませんでした。

また6月7月は胃腸炎だけではなく感染症の発症が多く、ヘルパンギーナやアデノウイルスなどの夏風邪や、RSウイルスなどの咳・鼻水を主症状とする風邪(気管支炎や肺炎を引き起こしやすい)が混在していました。気管支炎や肺炎を起こし入院する子どももいました。

県内では新型コロナウイルス感染症の流行が目立ちますが、園内での集団感染には至りませんでした。

どの感染症予防にも石けんでの手あらいやうがいの励行、ドアノブや玩具の消毒、換気が効果的です。また、症状がある場合は、早めの受診と休養をおねがいします。とくに咳は体力の消耗が激しく、悪化すると気管支炎や肺炎など重症化することもあります。

朝ごはんて  
元気のスイッチを  
押そう!

育ち盛り子どもたちは、毎食しっかり食べることが大事です。活動エネルギーを補給するだけでなく、成長のためのエネルギーも必要だからです。

これからの季節は過ごしやすくなってきているので、外遊びも増えてきます。朝ごはんをしっかり食べて、元気のスイッチをONにしましょう!



## とびひの増える季節です

とびひは、夏の疲れが出る8月の終わりから9月ごろに多くなります。虫刺されの跡や傷に、菌が付いて発症することが多いようです。「傷がじゅくじゅくしている」「なかなか傷が治らない」というのがとびひの始まりのサイン。やがてかゆみの強い水ぼうがができます。これをかきこわした手でほかの所をかくと、そこにもとびひが広がります。



### 主な症状

- 皮膚に小指のつめくらいの水ぼうがができる
- 水ぶくれや、赤くじゅくじゅくした、ただれた状態になる
- 強いかゆみがある

### 家庭での手当て

- じゅくじゅくした部分はガーゼで覆う。皮膚科で処方された薬があれば塗ってから、ガーゼで覆う
- お風呂では湯船につからず、シャワーで洗い流して清潔を保つ
- 湯上がりはこすらずふき取り、薬を塗る



患部が乾燥すれば、うつる心配はありません。じゅくじゅくしていたら、ガーゼで覆いましょう



じゅくじゅくしている部分がガーゼなどで覆うことができない場合は登園できません。

## 予防接種受けていますか?

第二期に入り、再度予防接種のチェックをしました。無料接種の期限があるものもあります。体調の良い時を逃さずに接種をしましょう。忘れがちなのは・・・

- ロタウイルスワクチンは種類によって回数と無料期限が変わります!
- B型肝炎ワクチン(3回接種、1歳の誕生日の前日までに!)
- 1歳からの麻疹風疹混合ワクチン(2歳の誕生日前日までに!)
- 水痘ワクチン(2回接種、3歳の誕生日前日までに!)
- 3歳からの日本脳炎ワクチン(3回接種!)
- 年長児の麻疹風疹混合ワクチン!(冬になると病院も混むので今です!)

